

〈第3学年〉

☆「国語科」でのICT活用

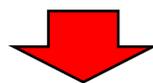
3年生は、「へんとつくり」という学習で、ICTを活用しました。子どもたちが普段取り組んでいる漢字スキルなどにも頻繁に登場する「へん」や「つくり」ですが、授業として取り上げるのは今回がはじめてです。今回は「へん」について学んでいる様子を記事にしました。中学年になり、ICT機器に触れる機会が増えてきた子どもたちと共に、楽しみながら学習に取り組みました。

★8つのカードを組み合わせると、
どんな漢字がいくつできるでしょう？



このカードを移動すると、
上手に組み合わせられるよ！

漢字が4つできた！
正解しているかな？



ピンクのカードと青のカードが1つずつ合わさって、
1つの漢字ができているね

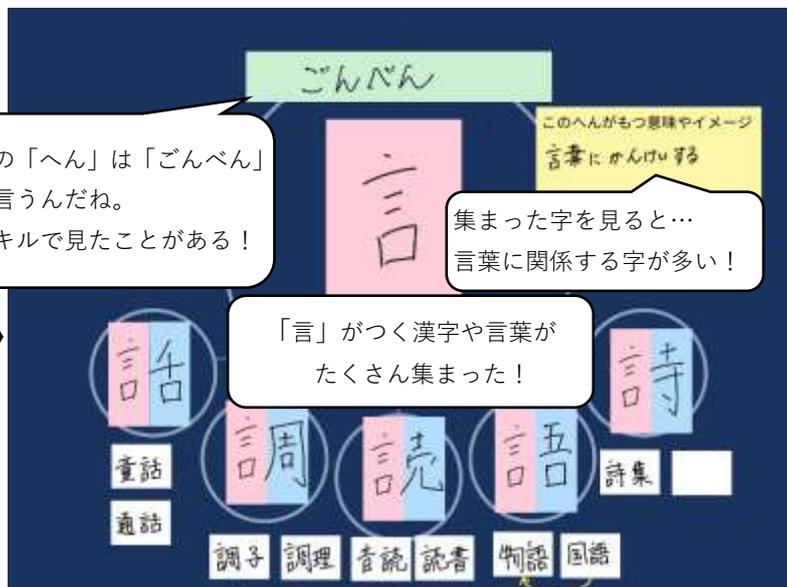
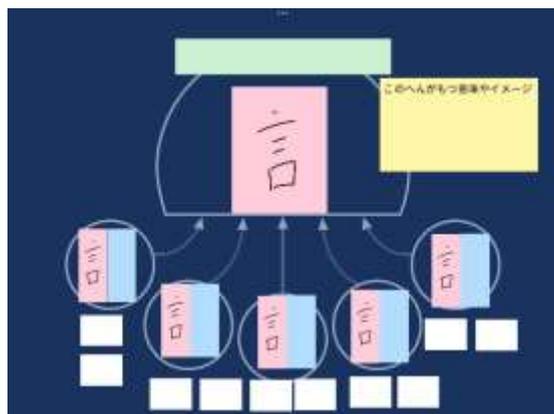


漢字を右と左に分けた時、漢字の左側に合って、おおまかな意味を表す部分を「へん」、漢字の右側におかれる部分を「つくり」と言うんだね。

タブレットを使って
「へん」や「つくり」について
もう少し勉強してみよう！



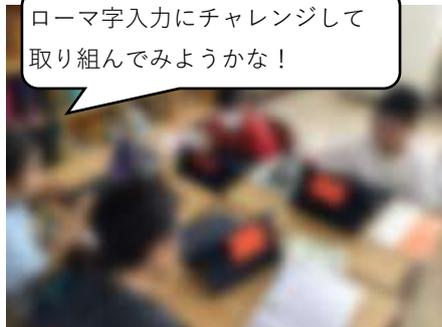
★次はみんなで「言」について考えてみましょう。
 どんな漢字や言葉がありますか？この「へん」
 は、どんな意味がこめられているのでしょうか？



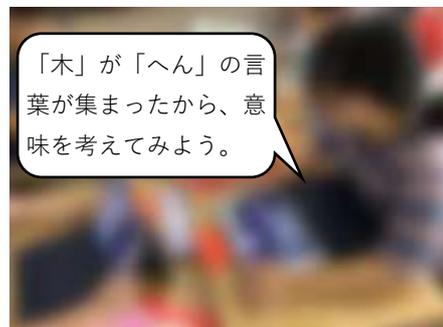
★今度はグループの友達と協力して、他の「へん」について調べてみましょう。



教科書を使って、これまで習った漢字を調べてみよう。



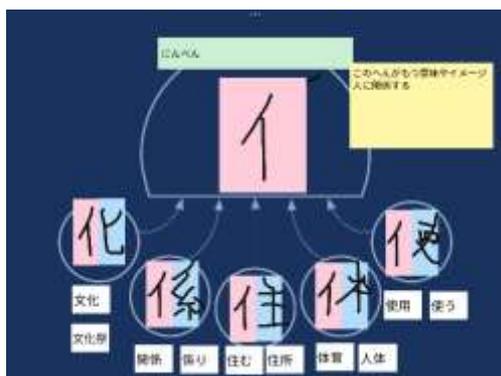
ローマ字入力にチャレンジして取り組んでみようかな！



「木」が「へん」の言葉が集まったから、意味を考えてみよう。



みんなが調べた結果を見てみよう！



ICTを使って、楽しみながら「へん」について学びを深めていました。「へん」の部分のカードの色をピンク色に統一することで、その「へん」について視覚的に印象付けることもできました。

このように、学習内容に合わせてICTを活用しています。3年生は春にローマ字を学習し、少しずつローマ字入力に挑戦する子が増えてきています。ICTを使う授業を楽しいと感じてくれる子も多いです。

学年が上がるにつれて、活用の幅はどんどん広がります。活用の際のルールやマナーをきちんと伝えながら、これからもICTをうまく活用し、子どもたちの力を伸ばしていきたいと思ひます。